

2019年5月31日

株式会社カスミ

— 小学校5～6年生対象 —

「陸前高田七夕まつり体験学習2019」**参加者募集のお知らせ**

カスミ（本社：つくば市 代表取締役社長：石井俊樹）は、東日本大震災で甚大な被害を受けた陸前高田の七夕まつりに参加し、現地の皆さんと絆を深める「陸前高田七夕まつり体験学習2019」を実施いたします。

陸前高田で数百年の歴史を誇る「うごく七夕」と「けんか七夕」は毎年8月7日、子どもたちをはじめ老若男女が一つになって楽しむ伝統の夏祭りで、山車に乗る大人たちの勇姿は子どもたちの憧れであり夢でもあります。しかし陸前高田の中心街は津波によりそのすべてを失い、祭りの山車も多くが流失しました。

当社は、陸前高田の子どもたちの夢を応援するため、2011年11月～12月に復興支援カレンダー「明日暦」によるチャリティー活動を実施し、七夕の山車の制作費用として総額28,887,776円を贈呈。2012年以降も毎年「明日暦」カレンダーによるチャリティー活動を行い、陸前高田の小中学校の施設の充実等に役立てていただくために、浄財を陸前高田市立小中学校復興基金にお届けしています。

また、2012年から毎年8月6日～8日に2泊3日で、当社出店エリアの小学生と新入社員などが陸前高田を訪れ、七夕まつりに参加して人と人との絆の大切さを学ぶ「陸前高田七夕まつり体験学習」を実施しています。この体験学習は、被災地の「今」を見て、現地の皆さんとの交流を通し、絆を深めるためのもので、今回で8回目の実施となります。つきましては、下記の通り参加者を募集いたしますので、お知らせいたします。

記

- ◆実施期間 2019年8月6日（火）～8日（木） 2泊3日
- ◆参加者説明会 2019年7月20日（土）
 - ※カスミつくばセンター（茨城県つくば市）にて開催
 - ※説明会にお子様と保護者様でご参加いただくことが応募の条件です
- ◆実施内容 8月6日：カスミつくばセンター（6：00集合）
 - 陸前高田市・大船渡市（地元の方を迎えて勉強会、屋外施設でのレクリエーション）→民宿海楽荘本館または旧館（寝袋泊）8月7日：陸前高田の七夕まつりに参加
- 8月8日：平泉・中尊寺見学→カスミつくばセンター（18：30到着予定）

- ◆宿 泊 先 民宿海楽荘本館または旧館（岩手県大船渡市）
- ◆募集人数 30名（応募者多数の場合は抽選とさせていただきます）
- ◆対 象 小学5年生～6年生
- ◆参加費 無料
- ◆応募締切 7月5日（金）当日消印有効
- ◆応募方法 応募には、保護者様の同意が必要です。
郵便はがきに「郵便番号、住所、児童名(フリガナ)、学年、連絡先」、
「保護者名と押印」のうえ、下記宛にお送り下さい。
※ カスミのホームページからも応募いただけます。
URL : <https://www.kasumi.co.jp/>
- ◆応募先 〒305-8510 茨城県つくば市西大橋599-1
(株)カスミ 環境社会貢献部「陸前高田七夕まつり体験学習2019」係
- ◆問合せ先 (株)カスミ 環境社会貢献部
TEL. 029-850-1824（月～金 9:00～17:00）

《ご参考》

■「陸前高田七夕まつり体験学習2018」



- ◆期 間 2018年8月6日（月）～8日（水） 2泊3日
- ◆参加人数 小学5年生～6年生 28名
2018年度新入社員 182名
外国人技能実習生 15名
スタッフ・他 31名 総勢256名

◆内容

1日目 (8/6)	千羽鶴を慰霊碑に奉納 陸前高田市教育委員会教育長 金 賢治さんを迎えて勉強会
2日目 (8/7)	高田町「うごく七夕まつり」、気仙町「けんか七夕祭り」参加
3日目 (8/8)	世界遺産・平泉「中尊寺」見学



陸前高田市教育委員会教育長 金 賢治さんを迎えて勉強会。



東日本大震災慰霊碑に、カスミ従業員が折った千羽鶴を奉納しました。



うごく七夕まつり、けんか七夕祭りに参加。地元の皆さんと一緒に山車をひきました。



以上